平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名　株式会社 ミツバ　　上場取引所　東
コード番号　7280　URL　http://www.mitsuba.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 阿久戸　庸夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 武　信幸　TEL 0277-52-0113

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	98,046	△9.0	2,177	△68.4	2,340	△61.1	187	△93.1
23年3月期第2四半期	107,729	41.1	6,897	―	6,013	―	2,728	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　270百万円　(△82.6%)　23年3月期第2四半期　1,552百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.19	―
23年3月期第2四半期	60.43	55.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	175,494	40,647	18.5	724.06
23年3月期	169,282	41,147	19.7	742.39

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　32,420百万円　23年3月期　33,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	6.00	6.00
24年3月期	―	―			
24年3月期(予想)			―	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	△3.9	7,500	△28.3	7,000	△25.9	3,500	△4.2	78.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	45,581,809 株	23年3月期	45,581,809 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	778,576 株	23年3月期	769,483 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	44,808,734 株	23年3月期2Q	45,146,327 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）追加情報 …… 8
（６）セグメント情報等 …… 9
（７）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響で打撃を受けたサプライチェーンの回復や復興需要等により個人消費の改善が見られましたが、海外の景気減速、円高・株安等の影響を受けるなど、厳しい経済情勢が続きました。世界経済は、新興国を中心に底堅く推移してはいるものの、米国経済は個人消費の減少や失業率高止まりの状況と、欧州は政府債務危機を背景とした金融市場の不安定化が深刻化し世界経済全体で先行きに対する不透明感が強まりました。

このような状況のなか、当社グループの主力である輸送用機器関連事業は、新興国での自動車市場が引き続き好調を維持しました。また、国内でも東日本大震災に起因する部品供給問題の改善で、自動車メーカーの生産台数も平成23年４月を底に回復基調となりました。

このような環境のなか、当社グループの連結売上高は980億46百万円（前年同期比9.0％減少）、連結営業利益は21億77百万円（前年同期比68.4％減少）、連結経常利益は23億40百万円（前年同期比61.1％減少）、法人税等と少数株主利益を控除し、四半期純利益は１億87百万円（前年同期比93.1％減少）となりました。

セグメント情報は次のとおりです。

輸送用機器関連事業は、東日本大震災による自動車生産減少の影響で、売上高は935億60百万円（前年同期比9.3％減少）となり、セグメント利益は21億77百万円（前年同期比68.3％減少）となりました。

情報サービス事業の売上高は41億48百万円（前年同期比3.8％減少）となり、セグメント損失は１億５百万円（前年同期は39百万円のセグメント損失）となりました。

その他事業は、売上高は12億96百万円（前年同期比14.9％増加）、セグメント利益は88百万円（前年同期比65.9％増加）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末における資産の残高は、1,754億94百万円（前連結会計年度末1,692億82百万円）となり、62億12百万円増加しました。流動資産は974億22百万円となり76億５百万円増加し、固定資産は、780億71百万円となり13億93百万円減少しました。

流動資産の残高は、たな卸資産が13億３百万円増加、受取手形及び売掛金が16億40百万円増加したことが主な増加の要因です。固定資産の残高は、投資有価証券が18億24百万円減少したことが主な要因です。

当第２四半期連結会計期間末における負債の残高は、1,348億47百万円（前連結会計年度末1,281億34百万円）となり、67億12百万円増加しました。流動負債は、946億65百万円となり59億82百万円増加し、固定負債は401億81百万円となり７億30百万円増加しました。

流動負債の残高は、短期借入金が42億98百万円増加したことが主な要因です。固定負債の残高は、長期借入金が14億27百万円増加したことが主な要因です。

当第２四半期連結会計期間末における純資産の残高は、406億47百万円（前連結会計年度末411億47百万円）となり、５億円減少しました。これはその他有価証券評価差額金の減少が主な要因です。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期（平成23年４月１日～平成24年３月31日）連結業績予想につきましては、平成23年７月20日に発表しました予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,630	23,800
受取手形及び売掛金	34,116	35,756
有価証券	550	629
商品及び製品	7,684	7,414
仕掛品	3,564	3,732
原材料及び貯蔵品	11,585	12,991
繰延税金資産	524	599
その他	8,748	13,081
貸倒引当金	△587	△582
流動資産合計	89,816	97,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	51,337	51,722
減価償却累計額	△35,029	△35,113
建物及び構築物（純額）	16,308	16,608
機械装置及び運搬具	95,107	96,223
減価償却累計額	△76,209	△76,937
機械装置及び運搬具（純額）	18,897	19,286
工具、器具及び備品	44,748	44,472
減価償却累計額	△42,259	△42,115
工具、器具及び備品（純額）	2,489	2,356
土地	5,017	5,341
リース資産	2,726	2,741
減価償却累計額	△1,313	△1,345
リース資産（純額）	1,413	1,395
建設仮勘定	3,065	2,825
有形固定資産合計	47,191	47,814
無形固定資産	4,458	4,526
投資その他の資産		
投資有価証券	18,369	16,545
長期貸付金	323	319
繰延税金資産	365	379
長期前払費用	7,419	7,063
その他	1,393	1,478
貸倒引当金	△54	△55
投資その他の資産合計	27,816	25,731
固定資産合計	79,465	78,071
資産合計	169,282	175,494

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,509	18,971
短期借入金	47,217	51,515
1年内償還予定の社債	200	176
未払金及び未払費用	16,137	15,089
未払法人税等	581	580
賞与引当金	3,064	3,031
製品保証引当金	1,462	1,175
その他の引当金	1,035	702
その他	2,475	3,422
流動負債合計	88,683	94,665
固定負債		
社債	300	300
長期借入金	31,618	33,046
繰延税金負債	5,323	4,517
引当金	648	720
資産除去債務	―	6
その他	1,560	1,590
固定負債合計	39,450	40,181
負債合計	128,134	134,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,885	9,885
資本剰余金	15,718	15,718
利益剰余金	13,809	13,594
自己株式	△535	△542
株主資本合計	38,878	38,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,338	2,128
為替換算調整勘定	△8,948	△8,364
その他の包括利益累計額合計	△5,610	△6,236
少数株主持分	7,879	8,227
純資産合計	41,147	40,647
負債純資産合計	169,282	175,494

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	107,729	98,046
売上原価	89,938	86,490
売上総利益	17,791	11,556
販売費及び一般管理費	10,894	9,378
営業利益	6,897	2,177
営業外収益		
受取利息	82	149
受取配当金	123	296
持分法による投資利益	466	382
その他	512	687
営業外収益合計	1,186	1,515
営業外費用		
支払利息	615	562
為替差損	1,046	432
その他	408	357
営業外費用合計	2,070	1,353
経常利益	6,013	2,340
特別利益		
前期損益修正益	67	－
固定資産売却益	12	36
子会社清算益	369	－
製品保証引当金戻入額	－	113
その他	248	156
特別利益合計	698	306
特別損失		
前期損益修正損	10	－
固定資産除却損	30	46
投資有価証券評価損	398	78
割増退職金	128	30
事業構造改善引当金繰入額	371	－
その他	614	246
特別損失合計	1,553	401
税金等調整前四半期純利益	5,157	2,244
法人税等	1,533	1,438
少数株主損益調整前四半期純利益	3,624	806
少数株主利益	895	618
四半期純利益	2,728	187

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,624	806
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△687	△1,221
為替換算調整勘定	△1,360	737
持分法適用会社に対する持分相当額	△22	△51
その他の包括利益合計	△2,071	△536
四半期包括利益	1,552	270
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	762	△438
少数株主に係る四半期包括利益	790	708

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,157	2,244
減価償却費	5,643	5,372
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△202	△3
受取利息及び受取配当金	△206	△445
支払利息	615	562
持分法による投資損益（△は益）	△466	△382
有形固定資産売却損益（△は益）	141	△28
売上債権の増減額（△は増加）	△4,566	△1,837
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,005	△1,152
仕入債務の増減額（△は減少）	△205	2,617
その他	3,410	△2,993
小計	8,314	3,953
利息及び配当金の受取額	187	402
利息の支払額	△623	△584
法人税等の支払額	△1,667	△1,478
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,210	2,293
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	100	258
有形固定資産の取得による支出	△5,156	△4,926
有形固定資産の売却による収入	720	209
投資有価証券の取得による支出	△460	△486
投資有価証券の売却による収入	1,039	164
貸付けによる支出	△578	△1,824
貸付金の回収による収入	191	953
その他	△331	△826
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,475	△6,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,319	5,506
長期借入れによる収入	843	7,474
長期借入金の返済による支出	△1,312	△7,340
社債の償還による支出	△110	△24
配当金の支払額	－	△268
少数株主への配当金の支払額	△128	△332
その他	△864	△571
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,891	4,443
現金及び現金同等物に係る換算差額	△355	267
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,512	524
現金及び現金同等物の期首残高	23,553	22,523
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	－	△216
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,041	22,831

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

（６）セグメント情報等

（セグメント情報）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年９月30日）

	報告セグメント			計（百万円）	調整額（注）１（百万円）	四半期連結損益計算書計上額（注）２（百万円）
	輸送用機器関連事業（百万円）	情報サービス事業（百万円）	その他事業（百万円）			
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	102,764	3,938	1,026	107,729	－	107,729
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	440	372	101	914	(914)	－
計	103,204	4,311	1,128	108,644	(914)	107,729
セグメント利益（又はセグメント損失）	6,860	(39)	53	6,873	23	6,897

（注）１．セグメント利益の調整額23百万円は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年９月30日）

	報告セグメント			計（百万円）	調整額（注）１（百万円）	四半期連結損益計算書計上額（注）２（百万円）
	輸送用機器関連事業（百万円）	情報サービス事業（百万円）	その他事業（百万円）			
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	93,182	3,662	1,201	98,046	－	98,046
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	378	485	94	959	(959)	－
計	93,560	4,148	1,296	99,005	(959)	98,046
セグメント利益（又はセグメント損失）	2,177	(105)	88	2,159	17	2,177

（注）１．セグメント利益の調整額17百万円は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

（セグメント区分方法の変更）

第１四半期連結会計期間においてセグメント区分方法を変更しております。

「輸送用機器関連事業」に含めておりました自動車用品事業をその他へ、「その他事業」のうち運輸・倉庫業を輸送用機器関連事業に変更しております。

なお、前第２四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントにより作成しております。

（７）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。